

ミステリーナイトご参加のみなさまへ

～ヒントルーム（捜査中に事件の情報が公開されるお部屋）の写真撮影解禁について～

毎年、たくさんの方に「ミステリーナイト」にご参加いただいております。昭和に誕生し、平成を歩み、そして令和という新しい時代を迎えた「ミステリーナイト」は、その長い歴史の中で時代に合わせてマイナーチェンジを繰り返してきました。令和という新しい時代を迎えた今年、さらにご参加の皆さまに楽しんでいただくために、いくつかの新しい試みを導入いたします。

その中の一番大きな事柄は、「ヒントルームの写真撮影解禁」です。

今までヒントルームの写真撮影を禁止していた理由の大ききは以下の通りです。

- ◎「写真を撮ることで自身の目で見るという観察力が損なわれ、重要なヒントを見逃す可能性がある」という経験値からの判断。（写真を撮ることがかえって推理の妨げになってしまうことを防ぐため）
- ◎「デジカメやカメラ付き機器をお持ちでない方との不公平感」などを無くすため。（長いミステリーナイトの歴史の中では、様々な技術革新が時代ごとに起こりました。平等を期すためでもありました）
- ◎写真撮影会になってしまい「ライブ感が損なわれてしまう」こと。

しかし、昨今はほとんどの方がカメラ付き機器をお持ちであると判断したこと。また、写真撮影を解禁にすることにより、より迅速に情報提供をできるのではないかと考え、「ヒントルームの写真撮影解禁」を試みることにいたしました。

カメラ付き機器をお持ちの方は、当日ご不便のないよう、充電などのご準備をしていただきお越しくください。他の新しい試みについては、当日お配りする資料にてご案内いたしますので、どうぞご期待ください。

みなさまのご来場を心からお待ちしております。

企画・制作：E-Pin 企画

〈注意とお願い〉

※カメラをお持ちではない・使用しないなどで推理に支障をきたしたり、有利・不利が生じたりすることはありません。いままでと変わらず捜査活動をしていただけます。

※万が一、「ヒントルームの写真撮影解禁」により、推理の妨げになったり、マナー感が損なわれることなどがあつた場合は、来年以降再び禁止になることもございます。

*メイン会場での舞台の写真撮影、動画撮影、録音は、ライブ感を損なうことと、演出効果の妨げとなるため引き続き禁止とさせていただきます。